



# 命を守るために、いま備える —小学5年生の決断が教えてくれた「自助」のカー—



片田教授の言葉を、あらためて深く心に刻むきっかけとなる出来事が、今年7月に起こりました！



南口 つきな 月和ちゃん

## 「こわいな、まだ死にたくない」 小学5年生、ひとりで避難を決断

7月30日（水）、カムチャツカ半島沖で発生したマグニチュード8.8の大地震により、市内には津波警報が発表されました。そのとき、自宅に一人だけでいた小学5年生の南口 月和ちゃんは、自分の判断で非常用持ち出しリュックを背負い、避難所へ向かいました。

「通知で『津波がくる』って見て、こわいな、まだ死にたくないって思いました。迷ったけど、友達から『もう避難してよ』って連絡がきて、それで私も逃げようって思って、リュックを持って避難所に行きました」

ご両親は仕事、妹さんは学童保育中という状況で、月和ちゃんはお家に一人きり。けれど、恐怖や迷いの中でも、事前に用意していた非常用持ち出しリュックを手に、避難の判断を自分自身で下したのです。

## 「家族での話し合い」が、 ご自身の判断を後押しした

父・元哉さんは、こう振り返ります。「小学校での避難訓練の話が家で聞いたりしてはいたんですが、実際に『こういう状況になったらこう動こう』という家族での話し合いは、正直あまりできていませんでした。でも、SNSなどで災害関連の情報を見る機会も増えたこともあり、家族で防災グッズを見直して揃えなおしていたんです。それが、まさに今回役立ちました」

母・千晶さんも言います。

「防災グッズがあれば安心だけど、最悪、リュックを持たなくてもとにかく逃げてくれればそれでいい。でも、事前に備えていたからこそ、こどもが『これを持って逃げる』という判断を冷静にできたんだと思います」

## 「まあ大丈夫」と思っていた 父親が語る「自助」への気づき

「正直、僕自身は、『まあ大丈夫だろう』と思うタイプでした。でも、準備していたことで、こどもが自分で判断して逃げられた。何も備えがなければ、きっと逃げられなかったかもしれない。僕のように、『起きないだろう』と思っている人にも、大切な人のために何か一歩踏み出してほしいと思います」

家族で話し合うこと、そして「最低限の備え」をしておくこと。それだけでも、いざという時にこどもが自分で



南口さんご家族  
左から元哉さん、月和ちゃん、陽和ちゃん、千晶さん

命を守る判断をしやすくなります。

千晶さんも言います。

「今回の件は、私たちにとっても反省点がたくさんありました。だからこそ、今後はもっと話し合って、備えを進めたいと思っています」

このたびの南口さんご家族の体験は、災害が「突然」起こりうることを、そしてそれに備える日頃の準備の大切さを、あらためて気づかせてくれるものです。片田教授が繰り返し伝えてきた「自らの命は、自らが守る」という「自助」の精神。それは、災害時に誰かを待つことではなく、日常の中で「自分で選択する力」を養うことです。

災害は避けられません。けれど、「命を守る行動」は、いま選べます。もし今日、災害が起きたら—

あなたと、あなたの大切な人は、どう動きますか？

この問いを、ぜひ今日、ご家庭で話してみてください。

小さな会話が、大きな備えにつながります。

# 逃げる力が、命を守る —いま、自助を考える—

## 津波てんでんこ

東北の三陸地方には  
「津波が来たら、いち早く各自  
てんでんばらばらに高台へ逃げろ」  
という言い伝えがあります。



災害は、突然やってきます。そのとき、あなたは「迷わず逃げる」と決められますか？

日本では、いつ、どこで大きな地震や津波が起きても不思議ではありません。自分と家族の命を守るには、「備え」と「判断」が必要で。

災害時に重要とされるのが、「自助・共助・公助」。このうち、最初に自分や家族を守るための行動をとるのが「自助」です。

「自助」とは、自分の命を守る行動を、自分で選び、実行すること。そしてその行動が、結果として家族や周囲の人の命を守ることにもつながる、それが「自助」の力です。

今月号では、実際に市内であった避難行動の実例を紹介しながら、家庭でできる備えや、話し合っておきたいポイントをご紹介します。

災害が起こる前に、「自分が助かるための選択肢」を準備しておくこと。それは、あなたの大切な人の命を守るための第一歩でもあります。



東京大学大学院  
情報学環特任教授  
かた 敏孝 氏

## 「自助」の意識が、 命を守る力になる。

災害はいつ、どこで起きるか分かりません。だからこそ、人は「人として逃げられない」のです。迷い、ためらい、判断を誤ってしまう。災害はそんな人間の弱さを突いてきます。

だからこそ、大切なのは「平時」の準備です。

家族と話し合ってください。「その時」が来たら、どう動くか。どこに逃げるか。どんな状況でも、それぞれが命を守る行動をとれるよう、あらかじめ決めておくのです。

私は講演で繰り返し伝えてきました。

## 【自助の命は、自らが守る】

これが「自助」です。そして「自助」は、ただ自分を守るだけでなく、大切な家族や友人を守り、悲しませないことにもつながります。

災害は避けられません。しかし、「命を守る行動」は選べます。その選択肢を、いま、家庭で、地域で話し合ってください。

自分が助かるという意志が、結果として多くの命をつなぐ力になるのです。

# 各家庭で取り組む防災活動

いざというときに一人ひとりが適切な避難行動をとれるよう、家族や地域の方などと様々なシーンの避難行動について話をしておきましょう。

## 書いてみよう / 避難場所の確認

- ・自宅からの避難の場合は？
- ・会社や学校など、外出先からの避難の場合は？

## 調べてみよう / 避難経路の確認

避難場所への道順だけでなく、途中の危険箇所や休憩できる場所、トイレの場所なども確認しておきましょう。



阪神淡路大震災では、亡くなった方の約8割、能登半島地震では、亡くなった方の約6割が建物の倒壊や家具の転倒による圧死や窒息死でした。

このことから

### ① つぶれない家に住むこと ② 家具の転倒対策を行うこと

が非常に重要です。がれきに閉じ込められたり、転倒した家具の下敷きになったりして動けなくなると、あとから来る津波や火災に巻き込まれてしまうかもしれません。自分が無傷であればこそ、自分や大切な人の命を守る行動ができます。

家族でお家のことについて確認してみましょう。

- 1 住宅の耐震診断、耐震補強**
- 2 家具は柱や壁に金具・つっぱり棒などで固定する**
- 3 テレビ、冷蔵庫は粘着マットやベルト式のもので固定する**
- 4 食器棚などの扉に、開き防止・飛び出し防止器具を取り付ける**
- 5 ガラス製品（窓、家具）に飛散防止フィルムをはる**
- 6 寝室や出入口付近に家具を置かない・寝ている上に倒れてこない配置にする**
- 7 寝室には非常持ち出し袋や脱出用の履き物を用意しておく**
- 8 家の周りの危険なブロック塀の安全点検・対策をする**

## 災害用伝言ダイヤル (171)

大規模な災害が発生し、電話がつながりにくくなった時に利用できる声の伝言板です。1つの電話番号を起点にして、伝言の登録・再生をすることができます。1つの電話番号につき、最大20件の伝言を登録することができます。



## 災害用伝言板 (web171)

<http://www.web171.jp>  
インターネットを利用して、被災地の方の安否確認が行える伝言板です。伝言の登録・更新・閲覧ができます。



# もしも地震が起こったら ～災害時の行動をイメージしよう～



## 緊急地震速報

緊急地震速報は、最大震度5弱以上が予想されたときにテレビ・ラジオやスマートフォンなどで報知音とともに伝えられます。

## 発生

### 大地震発生（南海トラフ巨大地震など）

- ・落ち着いて、自分の身の安全を確保します。机の下などにもぐり、頭部などを保護しましょう。
- ・揺れが収まったら火の始末をし、元栓を閉めます。
- ・ブレーカーを切ります。
- ・ドア、窓を開けて脱出口を確保しましょう。



## 高い所へ避難

### 津波が来る可能性がありますので、すぐに避難目標地点に避難してください

**有田市では、地震発生後34分で津波が到達する想定です。**

**※到達が早くなる可能性があります！**

- ・地震の余震に注意してください。
- ・津波警報等を確認しましょう。
- ・家族の安全を確認しましょう。
- ・隣近所で声を掛け合いましょう。特に一人暮らしの高齢者などの安否を確認してください。
- ・外に逃げるときはあわてずに！非常持ち出し袋を持って避難します。瓦や窓ガラスなど落下物に注意しましょう。避難は原則徒歩で、みんなで声かけしながら避難しましょう。



## 待機

### 避難目標地点に着いたら、津波が収まるまで待機

- ・津波は一波だけではなく、繰り返し何度もきます。津波警報や注意報の解除まで気をゆるめないように！

## 避難所へ

### 津波が収まったら、自宅の確認又は指定避難所へ

- ・自宅の被害やライフラインの状況を確認してください。
- ・自宅での生活が難しい方は、非常持出袋を持ち指定避難所へ向かってください。戸締りをして避難所へ！

## 避難生活

### 指定避難所（学校等）での生活

- ・指定避難所ではお互いの助け合いが大切です。集まったみんなで資機材等を配置し、生活スペースを作ります。必ずルールを守ってください。
- ・指定避難所（学校）には備蓄品があります（※1日分）。備蓄品には限りがありますので、非常持出袋に食料等も入れておいてください。

### 国・県からの支援

- ・国、県からの食料や飲料、物資等の支援には数日かかると想定されます。被災者みんなで助け合いながら、ルールを決めて生活しましょう。



# Arida Information

～有田市からのおしらせ～

**人口・世帯数**  
【令和7年8月1日現在】

人口 24,870人(前月比-39人)  
男 11,878人 女 12,992人  
世帯数 11,632戸



**おしらせ**

有田市にお住いの皆さまへ  
令和7年国勢調査を実施します

令和7年10月1日(水)現在、日本に住むすべての人と世帯を対象に「国勢調査」が行われます。人口や暮らしの実態を把握する重要な調査で、生活環境の整備や防災・福祉対策に活用されます。

**調査の流れ**

①9月中旬頃から調査員が皆さまの自宅を訪問し、調査書類を配布します。  
②10月1日(水)時点の内容で、「回答」してください。  
※インターネット回答にご協力を。郵送も可能です。  
③10月8日(水)までに回答が確認できず、調査員が皆さまの自宅を訪問し、調査書類を配布します。



きない場合、調査員が回答のお願いに訪問します。 経営企画課 TEL 22-3731

**あなたの健康づくりのために！ 健診を受けましょう**

実施日	受付時間	健診場所	申込締切日
10月19日(日)	8時～9時	文化福祉センター	9月29日(月)
10月23日(木)	18時～19時 (ナイト健診)	保健センター	10月1日(水)
11月18日(火)	8時～9時	文化福祉センター	10月27日(月)

※すべて無料です。  
※事前に予約が必要です。電話またはWebにてお申込みください。  
※お申込み人数によっては、受付時間を分けてご案内させていただく場合があります。



WEB申込はこちらから

※10月19日(日)の健診では、野菜摂取レベルが分かる「ベジチェック®」などの測定ができます。

**■特定健診・30代健診**  
対象 今年度30～74歳の市国保加入者  
内容 問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・心電図・血液検査

**■後期高齢者医療の健康診査**  
対象 今年度75歳以上の後期高齢者医療保険加入者  
内容 問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・心電図・血液検査

**国民年金** こんなときには届出を！

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての方が加入する必要があります。加入時だけでなく、被保険者の区分が変わったときにも届出が必要です。手続きがないと、将来の年金額が少なくなる場合や、受け取れなくなる可能性があります。次のような場合には、必ず加入手続きを行ってください。

- 厚生年金に加入していた方が退職したとき
- 配偶者の扶養から外れたとき
- 例：配偶者が厚生年金をやめた／離婚した／配偶者が65歳になったなど

和歌山西年金事務所  
TEL 073-447-1660  
保険年金課 TEL 22-3504

**マイナンバーカード受取・更新のための休日開庁**

日時 9月28日(日) 8時30分～12時

対象 マイナンバーカードの受取をされる方、電子証明書の更新のお知らせが届いている方

**持ち物**

【マイナンバーカードの受取】

- ①交付通知書(はがき)
- ②通知カード
- ③住民基本台帳カード(②③はお持ちの方のみ)
- ④本人確認書類

【電子証明書の更新】

- ①電子証明書の有効期限通知書
- ②マイナンバーカード
- ③本人確認書類(暗証番号を忘れた場合) ※住所の変更手続き等ではできません。

**★マイナンバーカードの申請サポートも行っていきます。まだ申請されていない方もぜひご利用ください！**

市民課 TEL 22-3561

**家族介護慰労金**

重度の要介護者(要介護4または5)を在宅で介護しているご家族に、介護の負担軽減と生活支援のため年額10万円の慰労金を支給します。

**支給対象者** 次のすべてに該当する方

- 市内に住所を有し、要介護者と同居し、申請前1年間(介護期間) 在宅で要介護者を介護している
- 要介護者・介護者ともに市民税非課税世帯である
- 介護期間において、要介護者が90日以上入院していない
- 介護期間において、要介護者が介護給付を受けていない
- 要介護者および介護者が属する世帯の市税・介護保険料を完納している

※対象と思われる方はお問い合わせください。

申・問 高齢介護課 TEL 22-3538

**重複・多剤服薬や頻回受診を 見直しましょう**

健康被害の防止と医療費の適正化を目的に、保健指導を実施します。皆さまの健康を守るため、「理解とご協力をお願いします。」

**対象者** 市国保加入者で、次に該当する方

- 重複処方者 2か月連続して同じ月に複数の医療機関から同じ薬が処方された方

**■がん検診**

対象 今年度に40歳以上になる市民  
※受診できる検診内容は、お届けした受診券に記載しています。

**検診種別** 胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・肝炎ウイルス

※10月23日(木)は胃がん検診はありません。

申・問 保険年金課 TEL 22-3512  
保健センター TEL 82-3223

**■がん患者のための アヒアフンスケア助成金のご案内**

市では、がん患者の方の心理的・経済的負担を軽減するため、医療用補整具の購入費用の一部を助成しています。

**助成対象の補整具**

- ・ウィッグ
- ・乳房補整下着
- ・人工乳房/人工乳頭

**対象者** ①～③すべてに該当する方

- ①がん治療の副作用による脱毛がある、または乳房切除術を受けた方
- ②医療用補整具の購入日および申請日に、市内に住所がある方
- ③他の自治体から同じ補整具で助成を受けていない方

※各補整具の申請は1回限りです。  
※申請方法や詳しい内容は、市ホームページをご覧ください。

申・問 保健センター TEL 82-3223



**第15回有田就職フェア (就職合同面談会) 開催!**

有田郡市内の企業約30社が参加予定！有田地方に就職を希望される方はぜひこの機会にご参加ください。

①個別面談会(新卒及び中途採用)  
②ハローワーク湯浅による就職相談  
③若者サポートステーション(相談コーナー)

※面談をご希望の方は、当日履歴書をご用意ください。

日時 10月18日(土) 13時30分～15時30分

場所 文化福祉センター 大会議室

共催 紀州有田商工会議所、有田市、ハローワーク湯浅

後援 有田振興局

申・問 紀州有田商工会議所 TEL 83-4777

**浄化槽管理講習会**

浄化槽を正しく理解し、適切に使用していただくための講習会を開催します。今年度の補助金を申請された方は、ぜひこの機会にご参加ください。

日時 9月30日(火) 19時～

場所 消防本部5階会議室

申・問 生活環境課 TEL 22-3565

**健康教室 血管美人教室**

ちよっとずつ高くなってきた、血圧が気になるあなた！「まあ、いいか…」と放っておかないで！ちよっとした日常生活の改善ポイントを見つけて、生活習慣病を予防しましょう！

日時 10月9日(木) 13時30分～15時

場所 保健センター

対象・定員 市民の方・20名

内容 しなやか血管を作ろう！血圧のお話、

申込み 9月22日(月)～10月3日(金) ※お電話でお申込みください。

申・問 保険年金課 TEL 22-3512

**夜のウォーキング教室**

BIG SMILE PARKで効果的なウォーキングを学ぼう！

日時 10月17日(金)、24日(金)、31日(金)、11月7日(金) 19時30分～21時

※4日間で1セットの教室です。原則全日程ご参加できる方に限ります。

場所 BIG SMILE PARK

対象 18～74歳の市民

定員 30名(定員を超えた場合は抽選)

内容 正しい姿勢や歩き方のチェック、靴の選び方等

申込み 9月30日(火)まで

申・問 保健センター TEL 82-3223



**悩みや苦しみを相談できる人はいますか？** 問 保健センター TEL 82-3223

9月10日(水)～16日(火)は「自殺予防週間」です。私たちは日常生活の中で、時折憂うつな気分になります。通常は時間の経過とともに元気になっていきますが、悪化していく場合には、生活への支障があらわれてきます。心の不調は誰にでも起こる身近なことです。まずは、誰かに相談してみませんか？

<p><b>いのちのセーフティライン わかやま</b></p> <p>平日9時～17時 (年末年始除く)</p> <p>・和歌山県在住の方専用のLINE相談窓口 ・生きづらさを感じている方の相談窓口</p> 	<p><b>こころの電話 (和歌山県精神保健福祉センター内)</b></p> <p>TEL 073-435-5192</p> <p>平日9時30分～12時 13時～16時</p> <p>こころの健康に関する様々な問題や悩みの相談窓口</p>	<p><b>こころの相談 (湯浅保健所)</b></p> <p>TEL 0737-63-4111</p> <p>平日9時～17時45分</p> <p>精神疾患やこころの相談、ひきこもり、依存症・嗜癖などの相談窓口</p>	<p><b>はあとライン (和歌山県精神保健福祉センター内)</b></p> <p>TEL 0570-064-556</p> <p>24時間(365日対応)</p> <p>生きづらさを感じている方、大切な人を自死でなくされた方、依存症・嗜癖、ひきこもりの問題などの相談窓口</p>
---	--	--	--

# Hospital Topics ~有田市立病院~

**■市民公開講座のお知らせ**  
睡眠をテーマとした市民公開講座を開催します。ご自身やご家族の睡眠で気になることはないですか？この機会に、ぜひご参加ください。

**日時** 9月16日(火) 19時  
**場所** 文化福祉センター  
**内容** 睡眠について  
〜睡眠習慣を見直してみよう〜

**講師** 和歌山県立医科大学 神経精神医学教室 紀本 創兵衛 教授 (市立病院 忘れ外来担当医師)

**■認知症予防教室「いらいら会」のご案内**  
今月開催の「いらいら会」では、音楽療法を取り入れています。音楽のリズムや、懐かしいメロディーを使って、心と身体の健康をサポートします。認知症の有無や年齢に関わらず、お気軽にご参加ください！

**日時** 9月17日(水) 14時30分  
**場所** 市立病院4階会議室

★9月21日は「世界アルツハイマーデー」です！  
毎年9月21日を中心に、認知症の啓発が実施されています。市立病院は、和歌山県から「認知症疾患医療センター」の指定を受け、認知症の方とご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、地域の関係機関と連携しながら認知症に関する支援を行っています。

**市立病院** Tel 82-2151



## 郷土資料館で特別展を開催します！

**■陶工 仙馬**  
江戸時代に誕生した南紀男山焼を代表する陶工・仙馬は、数々の名品を生み出し、現在も高い評価を得る人物です。しかし、その評価とは対照的な波乱万丈の人生を送ります。仙馬の作品を通して、時代の過渡期で足掻き続けた苦悩の人生にせまります。

**展示期間** 9月20日(土)～11月24日(月・祝)  
**場所** 郷土資料館 展示室  
**開館時間** 9時30分～17時(最終入館16時30分)  
**チャリトク** ※申込み不要  
**内容** 展示担当学芸員による展示解説  
**日時** ①10月4日(土) 13時30分～  
②11月15日(土) 13時30分～  
**講師** 担当学芸員

**■講演会「陶工のアイデアブックー下絵帖からみた仙馬ー」**  
**内容** 仙馬が残した下絵帖から、陶工が作品を生み出す過程を明らかにします。  
**日時** 11月22日(土) 13時30分～  
**講師** 袴田 舞氏(和歌山県立博物館 学芸員)  
※申込フォーム、またはお電話でお申込みください。  
**■・問** 文化福祉センター Tel 82-3221 (水曜休館)

## 令和8年 有田市はたちのつどい『司会・誓いの言葉発表者』を募集します!!

『令和8年有田市はたちのつどい』を開催するにあたり、対象者の中から「司会」及び「誓いの言葉」を行っていただける方を募集します。

はたちのつどい代表として一翼を担っていただき、思い出に残る特別な日にしませんか。協力していただいた方には記念品をお渡しいたします。

**募集人数** 司会者 男女各1名  
誓いの言葉発表者 男女各1名  
**申込み** 10月10日(金)まで  
※応募多数の場合は選考させていただきます。  
※お電話でお申込みください。

**■令和8年有田市はたちのつどい**  
**日時** 令和8年1月11日(日) 13時30分～(開会)  
**場所** 市民会館  
**対象** 平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれた方  
※有田市に住民登録のない方もご参加いただけます。

**■・問** 教育委員会生涯学習課 Tel 22-3761



## 手ぶらでOK! 「はじめてのスマートフォン体験型講習会」 総務課デジタル推進室 Tel 22-3745

「スマートフォンに興味はあるけれど、まだ持っていない」「スマートフォン、周りから勧められて使っているけれど、まだまだわからないことばかり」という方、ぜひこの機会にスマホ講習会にご参加ください！

**定員** 各回先着5名  
**参加料** 無料  
**申込み** 総務課デジタル推進室  
Tel 22-3745 (受付時間: 8時30分～17時15分)  
**申込期限** 9月17日(水)まで



オンライン申込みはこちら

日・場所	時間	内容
9月22日(月) 保田公民館	10時～12時	インターネットを使ってみよう スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう
	13時～15時	新しくアプリをインストールしてみよう 有田市の防災アプリなどを使ってみよう
9月23日(火・祝) 箕島公民館	10時～12時	インターネットを使ってみよう スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう
	13時～15時	新しくアプリをインストールしてみよう 有田市の防災アプリなどを使ってみよう
9月25日(木) 初島公民館	10時～12時	インターネットを使ってみよう 有田市の防災アプリなどを使ってみよう

日・場所	時間	内容
9月29日(月) 糸我公民館	10時～12時	インターネットを使ってみよう スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう
	13時～15時	新しくアプリをインストールしてみよう 有田市の防災アプリなどを使ってみよう
10月1日(水) 港町公民館	10時～12時	インターネットを使ってみよう スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう
	13時～15時	新しくアプリをインストールしてみよう 有田市の防災アプリなどを使ってみよう

1コマのみの参加でもOK!

## 募集

**インド式ヨガ教室**  
夜風を感じながら心も体もリフレッシュしませんか?  
**日時** 9月26日(金) 19時30分～21時  
**場所** BIG SMILE PARK  
ギリ・ガネーシユ氏  
**対象** 市民の方  
**定員** 40名(定員を超えた場合は抽選)  
**持ち物** タオル、飲み物、ヨガマットもしくはバスタオル  
**申込み** 9月19日(金)まで  
※食後すぐのヨガは胃腸に良くないため、ヨガの1時間前か、終了後に食べるようにしてください。  
**■・問** 保健センター Tel 82-3223

**令和7年度有田市美術展 作品募集**  
**応募資格** 市内在住・在学・在勤の方(各教室等含む)、本市出身の方、市外居住の方のうち、過去に出品したことのある方(高校生以上)  
**募集作品** 絵画・写真・書  
**申込み** 10月2日(木)～16日(木) 15時～17時  
**搬入** 10月31日(金) 15時～17時  
**展示** 文化福祉センター大会議室へ  
11月1日(土) 9時～17時  
11月2日(日) 9時～16時  
**搬出** 11月2日(日) 16時10分～18時  
※応募規定についてはお問い合わせください。  
**■・問** 文化福祉センター Tel 82-3221 (水曜休館)

**各種目自衛官の募集**  
**募集種目** 自衛官候補生、一般曹候補生、防衛大学校学生(一般)、防衛医科大学校学生(医学科看護学科)、予備自衛官補(一般技能)  
※受験資格や試験期日、受付期間など詳しくはお問い合わせください。  
**■** 自衛隊和歌山地方協力本部 有田募集案内所 Tel 82-6631

**第84回歩こう会 参加者募集!**  
絶景とともに歩く、六甲山の頂へ  
**日時** 10月19日(日) 7時30分出発 18時頃帰着予定  
**コース** 神戸市灘区六甲山町 六甲山 六甲ガーデンテラス→六甲山最高峰 絶景を楽しみながら、六甲山最高峰を気軽に登れるコース(約6km)  
**対象** 市内在住・在学・在勤の方  
**申込み** 9月8日(月)～24日(水) 市役所4階 生涯学習課にて受付  
※電話での申込みはできません。  
**定員** 先着80名(小学生は先着10名限定)  
※定員に達し次第受付を終了します。  
**参加料** 小学生1,000円 一般6,000円  
**■** 生涯学習課 Tel 22-3765

**令和7年度 国民健康保険税(第3期) 後期高齢者医療保険料(第3期) 介護保険料(第3期)**  
納期限は9月30日(火)です。

**ハロウィンジャンボ5億円**  
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)  
**ハロウィンジャンボミニ5,000万円**  
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)  
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

**9月19日(金) 2種類同時発売!** 発売期間 9/19(金)～10/19(日) 抽せん日 10/28(日)  
公益財団法人和歌山県市町村振興協会 各1枚 300円

**クーちゃん**

# 令和6年度に寄せられた ふるさと応援寄附の実績と活用事例の一部をご紹介します

令和6年度 ふるさと応援寄附金  
約26万3,200件 約42億2,600万円  
※法人・個人を含む

## 活用事例

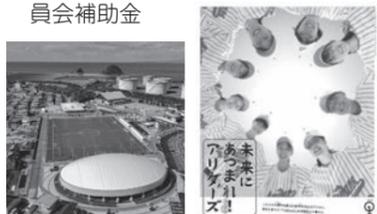
### 教育・文化

- ・小中学校の給食費無償化
- ・図書館・小中学校の図書充実
- ・宮原小学校移転事業



### 産業・観光及び交流

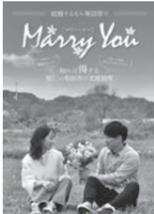
- ・道路、公園の整備
- ・エンジン01 in 和歌山有田実行委員会補助金



### 保険、福祉及び医療

- ・入学・出産祝い金
- ・産婦人科診療所の運営補助金
- ・高校生までのこどもの医療機関への自己負担額全額助成
- ・妊婦健診への助成

「Marry You」もふるさと応援寄附を財源としています。



※お受けした寄附金は一部の分野を除き、必要経費を差し引いた後、一度基金に積み立ててから、必要に応じて各種事業の財源として使わせていただいています。

## 市民の皆さまへ

有田市ふるさと応援寄附は、寄附を通じて市のまちづくりを応援できる制度です。ご寄附いただくと、寄附額に応じて所得税や住民税の控除が受けられるほか、市の魅力あふれる特産品（記念品）をお選びいただけます。

寄附金は、教育・福祉・地域振興など、さまざまな分野で活用しており、使い道はふるさと納税特設サイトで紹介しています。

市外にお住まいのご家族やご友人にも、有田市のふるさと応援寄附をぜひご案内ください。

※制度の規定により、市内にお住まいの方には記念品をお送りできません。あらかじめご了承ください。

☎ ふるさと創生室 Tel.22-3641



有田市ふるさと納税特設サイト

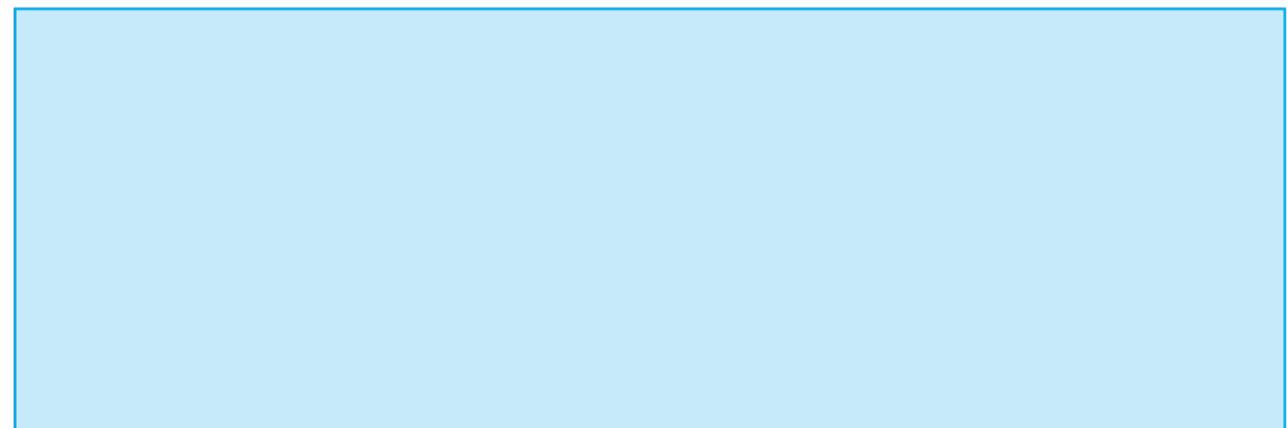


総務省ふるさと納税ポータルサイト

## ふるさと応援寄附のイメージ



## 広告



## 9月の図書館休館日

毎週火曜日、9月29日（月）

## 図書館のイベント

- ◆アリッサのおはなしかい（乳幼児～就園前くらい）  
9/4（木）10時30分～  
10/2（木）10時30分～
- ◆水曜映画会（大人向け）  
9/10（水）14時～  
「52ヘルツのクジラたち」（約140分）  
10/8（水）14時～  
「トーベ」（約105分）
- ◆もりのかみしばい屋さん（こども向け）  
9/20（土）14時～
- ◆有田市朗読ボランティア<ささやき>のおはなし会（こども向け）  
9/27（土）10時30分～
- ◆あかちゃんタイム（毎週木曜日）  
9/4、11、18、25、10/2、9  
9時30分～12時

## 図書館通信

有田市図書館 Tel.82-3220

## ★ビブリオバトル Arida City Tournament 出場者募集！

**日時** 10/25（土）  
高校生の部 10時～ 中学生の部 13時～  
※出場人数によって変更する場合があります

**対象** 市内の中学校・高校に在籍している方  
市内在住の中学生・高校生

**申込み** 9/30（火）20時まで  
二次元コードよりお申込みください  
※各地域大会と重複しての参加はできません

PICK UP



## ★「大人のためのおはなし会 残暑納涼怪談語り」背中がゾクゾクするような怪談を語ります

**日時** 9/12（金）14時～  
**場所** 市民会館 第一会議室  
**定員** 15名程度



PICK UP

※図書館のイベントはすべて参加費無料です。



## 市民会館イベント情報

市民会館 Tel.82-2626

詳しくはこちら▶▶



## ★岸田奈美氏講演会

「家族だから愛したんじゃない、愛したのが家族だった」

**日時** 11月16日（日）  
13時30分開場  
14時00分開演（約90分）

**整理券** 9月12日（金）配布開始  
※全席自由席、入場無料（要整理券）  
※予定枚数に達し次第終了 ※手話通訳有



**配布場所** 市役所福祉課、市民会館  
**同時開催** 障害者美術展 11月12日（水）～11月17日（月）

## ★第5回 近畿大学吹奏楽部 紀文コンサート

**日時** 11月23日（日・祝）  
13時30分開場  
14時00分開演（約120分）

**チケット** 9月13日（土）販売開始【全席指定】  
大人 前売券 1,000円（当日1,300円）  
高校生以下 前売券 500円（当日 800円）

**販売場所** 市民会館、イープラス

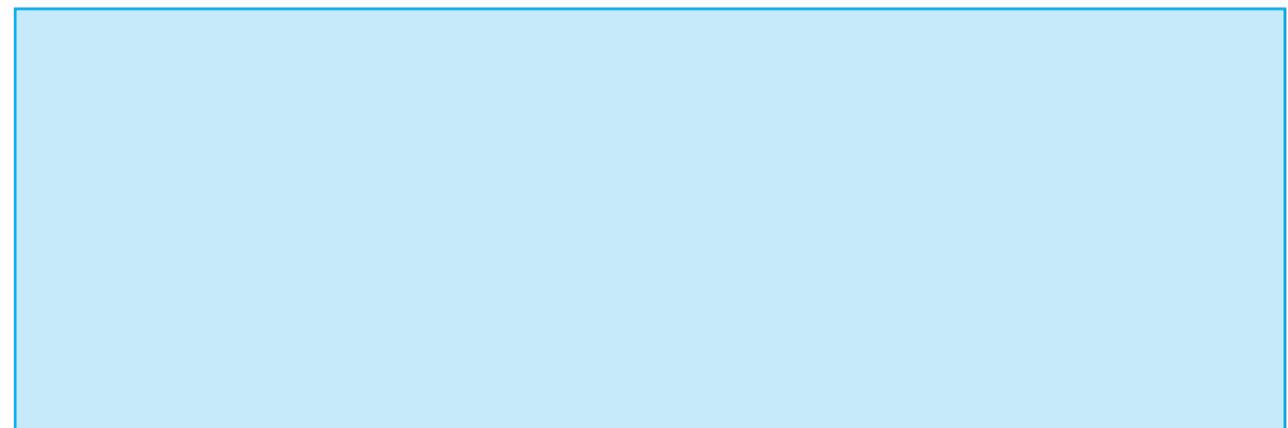


↑有田市子育てスマイルチケット対応。自主事業イベントチケットのお支払いにご利用いただけます。

## 第31回人権啓発市民のつどい 映画会「わたしのかあさん～天使の詩～」

**日時** 10月19日（日）12時30分開場 13時00分開演（約120分）  
**整理券** 9月5日（金）配布開始 ※全席自由席、入場無料（要整理券） ※予定枚数に達し次第終了 ※字幕付き  
**配布場所** 市役所人権啓発係、市民会館

## 広告





## 市福祉館「なごみ」が学生の学びの場に 7/18(金)

市は和歌山大学と包括連携協定を締結し、市福祉館「なごみ」を和歌山大学生の学習スペースとして活用することが決まりました。ラーニングスペースとして自習やグループ学習に利用できます。今後は地域の発展や学術振興、人材育成など多方面で連携を深め、市と大学が協力したまちづくりを進めていきます。

## 笑顔あふれる夏まつり

市内各地で夏まつりが開かれ、屋台やダンスステージ、お菓子まきやもちまきでにぎわいました。

宮原地区やBIG SMILE PARKでは盆踊りも行われ、子どもも大人も、初めての人も常連さんも、みんなで輪になって笑顔で踊る姿が見られました。

夏の夜、地域が一つになって盛り上がり、思い出に残るひとときとなりました。



## ～地域で支える認知症支援～

# チームオレンジってなに？



認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、有田市では「チームオレンジ」による地域支援を進めています。認知症カフェ「純喫茶なごみ」など、世代を超えた交流や啓発活動が広がっています。



宮原小学校5年生の授業風景

「チームオレンジ」は、近隣の認知症サポーターがチームを組む、認知症の人やそのご家族を地域で支える取組みです。認知症当事者もメンバーとして参加し、生活の早い段階からの見守りや支援につなげることを目的としています。

チームオレンジ（純喫茶なごみ）は、令和6年度に開始された有田市社会福祉協議会が運営する認知症カフェ「純喫茶なごみ」のメンバーをチームとして結成しました。認知症の有無に関わらず、地域の誰もが気軽に集える場で、会話やふれあいを通じて地域課題を見つけ、自然な形で支援の輪が広がっています。

このたびはチームオレンジでは、活動の場を広げようと、市内の小学校で認知症



をテーマにした授業を行いました。授業では、支援者や認知症の家族の体験談を交えながら、子どもたちに理解を深めてもらう時間となりました。

授業を受けた児童からは、「困っている人を見たら助けてたい」「認知症について初めて知った」などの感想が寄せられました。

活動に参加する木村さんは、「認知症の人も、そうでない人も、地域で一緒に過ごせる場所をつくりたい。助け合いやつながりを感じられる地域になればうれしいです」と話します。

市では今後も、認知症への理解を広げながら、誰もがその人らしく、できることを活かして暮らせる地域をめざします。

### 認知症カフェ 純喫茶なごみ

**開催日**  
奇数月第2木曜  
(9/11、11/13、1/8、3/12)  
14時～16時

**場所**  
有田市福祉館なごみ

**参加費**  
100円



☎ 社会福祉法人有田市社会福祉協議会  
Tel.0737-88-2750

### 認知症啓発 有田市立図書館コラボ

## 「認知症ってしっていますか？」

認知症に関する図書館の本を集めていただき、認知症ブースを設置しました。

本を読んで、感想などを書いてもらえるように用紙をご用意しています。また、「認知症川柳」を作成して思いを表現してみませんか？回収したものは、9/6(土)市民会館での認知症イベントにて、小学生の授業での気づきとともに掲示する予定となっています。来場者にはさらに認知症について知っていただく機会となることを願っています。ぜひお立ち寄りください。



### こどもスマイル 9月生まれ

元気いっぱいのお子さんを紹介します！

いくさいと  
**井口 彩杜ちゃん**  
(2歳)

いつも元気いっぱいといとくん♡  
2歳の誕生日おめでとう！  
これからもここに笑顔で元気に大きくなってね♡

ふじい きら  
**藤井 希咲ちゃん**  
(2歳)

お誕生日おめでとう♡  
これからも周りを笑顔にしてくれるみんなのアイドルでいてね♡♡

はなの さくと  
**花野 朔叶ちゃん**  
(3歳)

3歳おめでとう！  
これからも元気にすくすく育ってね！

はしくち せうた  
**橋口 颯太ちゃん**  
(4歳)

4歳の誕生日おめでとう！！  
この1年もいっぱい遊んで楽しい思い出を作ろうね(ハ。ハ)

ひとう てんゆう  
**尾藤 天祐ちゃん**  
(5歳)

誕生日おめでとう！  
どんどんお兄さんになって、お手伝いもいっぱいしてくれてありがとう♡  
ずっと優しいてんゆうでいてね♡大好きだよ♡

よした ゆいと  
**吉田 結翔ちゃん**  
(5歳)

昆虫が大好きな結翔くん！  
これからも元気いっぱいすくすくおおきくなってね♡

ひとう さく  
**尾藤 冴紅ちゃん**  
(6歳)

いつも言う事やしぐさがかわいいうさくちゃん。  
まわりを笑顔にしてくれるさくちゃんが大好きだよ♡

ひのうえ ゆうと  
**樋上 祐仁ちゃん**  
(6歳)

ポケモンだいすきゆうとくん！  
6さいのおたんじょうびおめでとう♡  
これからもいっぴいたのしもうね♡\*~

### 広告

11月生まれのお子さん(就学前)募集中！ 氏名、生年月日、住所、電話番号、メッセージ(50字以内)を添えてお申込みください。  
※応募多数の場合は抽選 ※宛先は裏表紙参照 申込方法/郵便・メール・持込 締切/9月末日 二次元コードからも申込みできます！

ARIDA 2025. 9

ARIDA 2025. 9 12

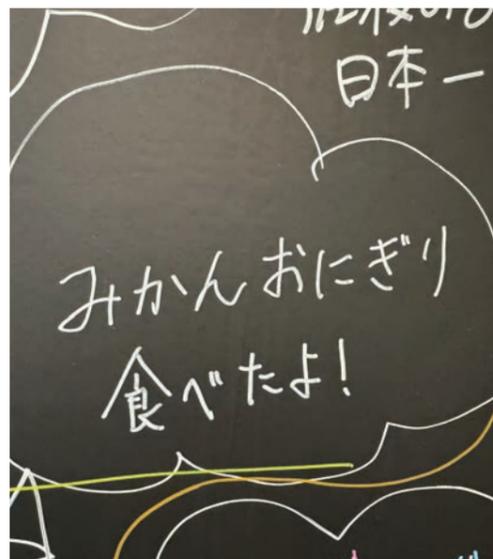
# 大阪・関西万博で 有田市の魅力を発信！



共創おにぎり



箕島高校生がPR



寿司にぎり体験



## 有田市に新しい風

【果樹園のタンブラー有田みかん】

有田市は、アサヒユウアス株式会社と箕島高等学校の生徒たちと協力し、せん定された有田みかんの枝を再利用した環境にやさしいユースカップ「果樹園のタンブラー有田みかん」を開発しました。

このタンブラーの商品名やデザインは、生徒たちがアイデアを出し合い、考案。完成したタンブラーは、大阪・関西万博会場でお披露目され、生徒たちは来場者に直接商品の魅力や特徴を熱心にPRしました。また、これまでの取組成果についても発表し、多くの方から関心と共感を集めました。

参加した生徒からは、「自分たちの考えたものが実際に商品になり、多くの人に見てもらい、手に取ってもらえるのはとても嬉しいです！」と笑顔を見せました。

【有田ならではの寿司】

LOCAL JAPAN展のブース内で、ALLARIDA協議会2025が「有田ならではの寿司」にぎり体験を実施し、有田市をPRしました。

寿司のシャリには、青みかん果汁入りの特製すし酢を使用しており、体験された方からは、「青みかんのさっぱりとしたシャリが最高!」「自分できったお寿司は格別」など大変好評で、「有田市へいつか旅行へ行ってみたい」とのお声も寄せられました。

参加された方々は、職人のレクチャーに真剣な眼差しで取り組まれ、時には有田弁での説明に笑い声が響くなど、寿司にぎり体験を通じて、有田市の魅力だけでなく人の温かさも感じていただく貴重な機会となりました。

**みかんおにぎり**

1合分材料(3個分)

- 米150g
- みかんジュース45ml
- 細かく刻んだみかんの皮1.5g
- 水130ml

炊飯後、おにぎりにする際に塩を適量つけてください。



みかんおにぎりの作り方については、有田市公式YouTubeに投稿していますのでぜひご覧ください。

～日本各地の食と世界を”共創おにぎり”で結ぶ～

7月28日(月)～31日(木)に大阪・関西万博会場内のEXPOメッセ「WASS E」で開催された「LOCAL JAPAN 展」にて、共創おにぎりを販売しました。有田市からはみかんおにぎりとお刀魚おにぎりを販売し、売り上げは4日間で合計906個!コース料理の提供や認定みかんジュースの試飲・販売、ALLARIDA協議会2025による寿司にぎり体験も行い、訪れた方も大満足の様子でした。4日目には、おにぎりを通じて日本の食の魅力を国内外へ伝えるにぎりびと神谷よしえ氏によるみかんおにぎりの実演販売も行い、大盛況に終わりました。できたてのみかんおにぎりを食べた方からは、「甘過ぎず爽やかで、意外と美味しい!」「握ってもらったおにぎりを食べながら、地域の魅力などを聞いて良かった!」との声もいただきました。



想いをつなぐ  
持続可能な未来へ

# 支え合いの力で、命を守るまちへ

連日、記録的な猛暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。熱中症をはじめとした体調不良にはくれぐれもお気をつけいただき、こまめな水分補給や適切な休息などを心がけ、無理のない日々をお過ごしください。

さて、去る7月30日早朝、カムチャツカ半島沖で発生したマグニチュード8.8の地震により、和歌山県沿岸部全域に津波警報が発表され、本市においても、辰ヶ浜・男浦・女の浦・矢櫃・逢井・高田・初島町浜・港町・箕島の沿岸地域に避難指示を発令いたしました。

幸いにも人的被害は発生せず、市民の皆さまの冷静かつ迅速な対応、自治会や関係機関のご協力により、避難が円滑に行われたことに心より感謝申し上げます。一方で、酷暑の中での屋外避難や要支援者への対応、庁内の体制整備など、今後の課題も改めて明らかとなりました。

また8月に入り、日本各地で豪雨災害が相次いでおります。本市でも、毎年多くの市民に親しまれている「紀文まつり」について、悪天候に加え二川ダ

ムの放流等、河川の増水を考慮し、安全を最優先に中止を決断いたしました。ご期待いただいていた皆さまには大変残念なお知らせとなりましたが、市民の命と安全を第一に考えた判断であることをご理解いただければ幸いです。

一方、市内各地で開催された「盆踊り大会」や「ふるさと夏まつり」では、地域の皆さんが世代を超えて集い、笑顔あふれる光景が広がっていました。こうした地域コミュニティの絆は、災害時においても大きな力となると、改めて実感した次第です。

今回の経験を通じ、「的確な判断」と「支え合う力」の重要性を再認識するとともに、今後も自主防災組織や関係機関との連携を一層強化し、多様な状況を想定した備えを進めてまいります。そして、市民一人ひとりが互いを認め合い、助け合える共生のまち、有田市の実現を目指して、引き続き安全・安心の確保に全力で取り組んでまいります。

有田市長 玉木 久登

## スマートフォン用アプリ 「有田市防災・行政ナビ ライフビジョン」

「ライフビジョン」では、防災行政無線放送で発信した災害・避難・ダム放流等に関する防災情報を音声と文字でいつでも確認することができます。

放送がよく聞き取れなかった場合や、市外へ外出している場合でも、安心して内容を確認できます。



スマホをお持ちでない方は、最新の放送内容を電話音声案内ダイヤル（TEL82-6301）でも確認できます。（放送後24時間）

☎ 防災安全課 TEL22-3721

二次元コードから  
アプリをダウンロードしてください



iPhone用



Android用



広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望を秘書広報課へお寄せください。